

2014年12月期 (第63期)  
決算説明会

2015年2月12日

# 目次

1	2014年12月期 連結決算の概要	3 ~ 11
2	2015年12月期 計画	12 ~ 17
3	市場の状況と今後の施策	18 ~ 37
	1 歯科市場戦略	24 ~ 30
	2 工業市場戦略	31 ~ 33
	3 メディカル市場戦略	34 ~ 36
4	参考資料	38 ~ 39

# 連結決算概要 P/L

単位 百万円

	今期実績 2014.12	前期実績 2013.12	前 期 比	予想 2014.12	予 想 比
売 上 高	30,908 100%	26,236 100%	118%	29,284 100%	106%
売 上 総 利 益	18,806 61%	15,773 60%	119% 0.7pt	17,746 61%	106% 0.3pt
営 業 利 益	9,289 30%	7,543 29%	123% 1.3pt	8,437 29%	110% 1.2pt
経 常 利 益	10,757 35%	8,323 32%	129% 3.1pt	8,593 29%	125% 5.5pt
当 期 純 利 益	6,965 23%	4,735 18%	147% 4.5pt	5,350 18%	130% 4.3pt
E P S ( 円 )	238.01	160.85			
為 替 レ ー ト					
米 ド ル	106.38円	97.11円	9.27円安	100.00円	6.38円安
ユ ー ロ	140.71円	129.34円	11.37円安	135.00円	5.71円安

- 売上嵩上額 1,417百万円(前期レート比)、883百万円(計画レート比)
- 為替感応度 USD:1円→売上高5千万円、EURO 6千万円 営業利益は売上高の70%
- 試験研究費 1,810百万円(対前期比107百万円増)
- E P S 前期のEPSIにつきましては、普通株1株につき5株の割合で株式分割を行った影響を考慮しております。

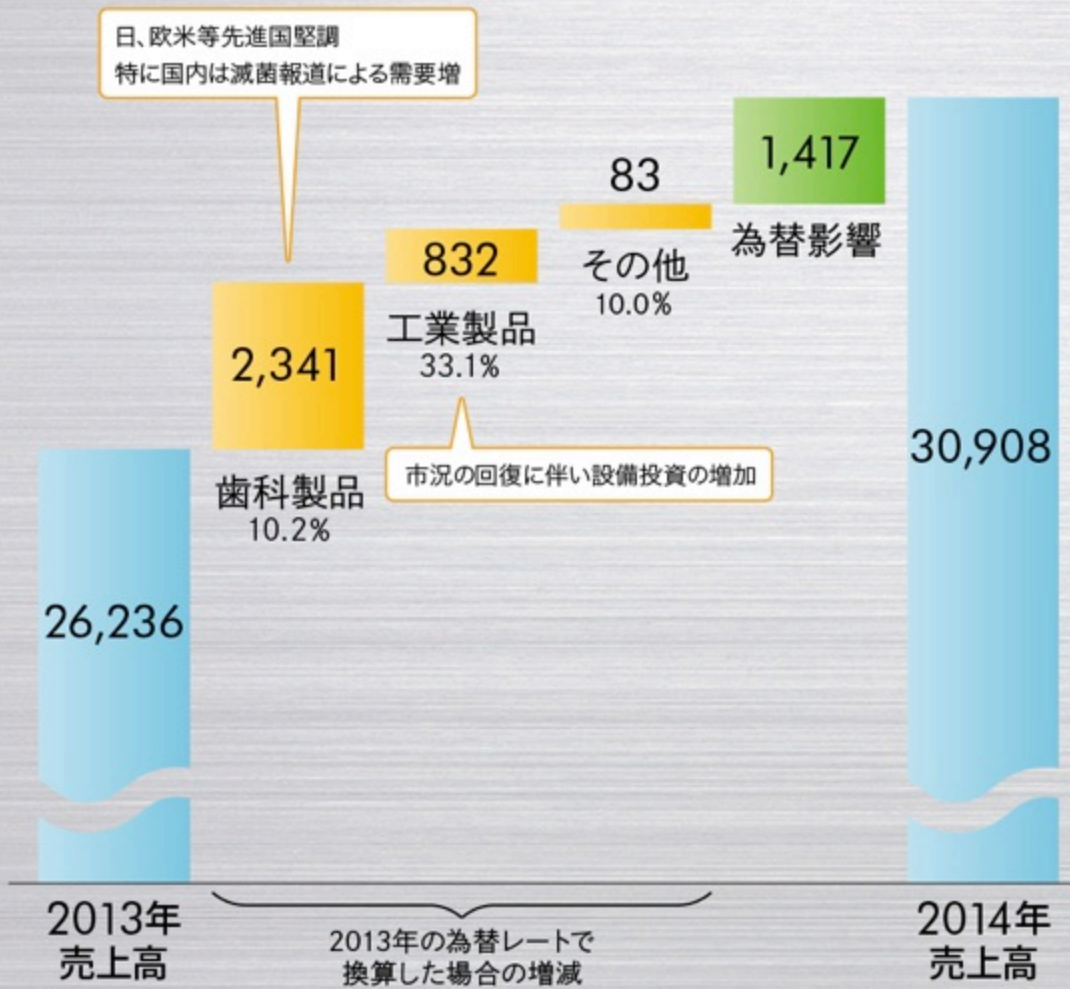
# 連結決算概要 B/S

単位 百万円

	今期末 2014.12	前期末 2013.12	増 減	増 減 内 容
総 資 産	55,900	50,705	5,194	
(受取手形・売掛金)	4,444	4,227	216	
( 棚 卸 資 産 )	6,228	6,615	△386	商品・製品475減、仕掛品191減、 原材料280増
負 債	5,947	6,119	△172	
(有利子負債)	106	162	△55	
利 益 余 剰 金	50,038	44,363	5,675	
	今期 2014.12	前期 2013.12	増 減	増 減 内 容
設 備 投 資 額	1,437	985	452	NEU倉庫、本社グラウンド他
減 価 償 却 費	843	785	58	

# 事業の種類別連結売上高増減

単位：百万円



事業の種類別売上高  
(為替影響分離)

	2013	2014
歯科製品 関連事業	22,901	25,242 +2,341
工業製品 関連事業	2,511	3,343 +832
その他 事業	824	907 +83
為替影響	-	1,417
計	26,236	30,908 +4,672

期中平均レート

米ドル	97.11	106.38 ↓9.27
ユーロ	129.34	140.71 ↓11.37

# 事業の種類別営業利益増減

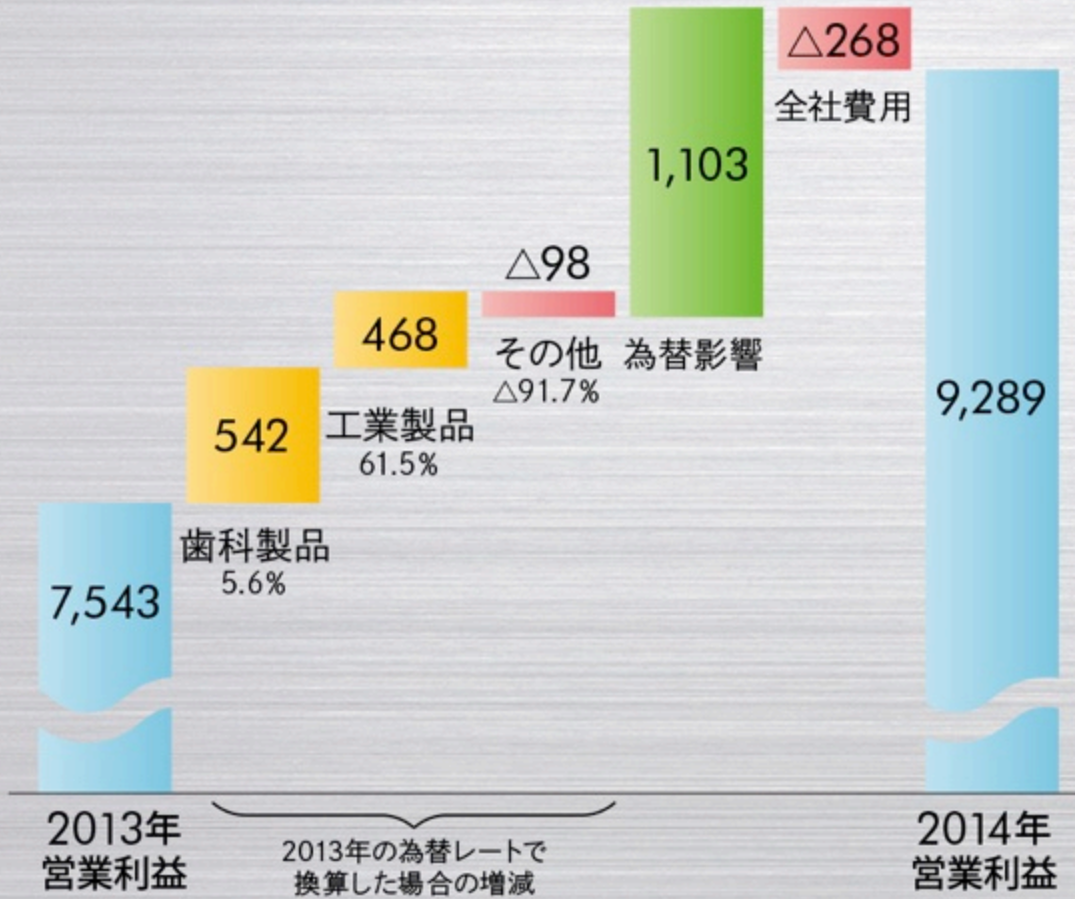
単位：百万円

## 事業の種類別営業利益 (為替影響分離)

	2013	2014
歯科製品 関連事業	9,636	10,178 +542
工業製品 関連事業	761	1,229 +468
その他 事業	107	9 △98
為替影響	-	1,103
全社費用	△2,961	△3,229 △268
計	7,543	9,289 +1,746

## 期中平均レート

米ドル	97.11	106.38 ↓ 9.27
ユーロ	129.34	140.71 ↓ 11.37

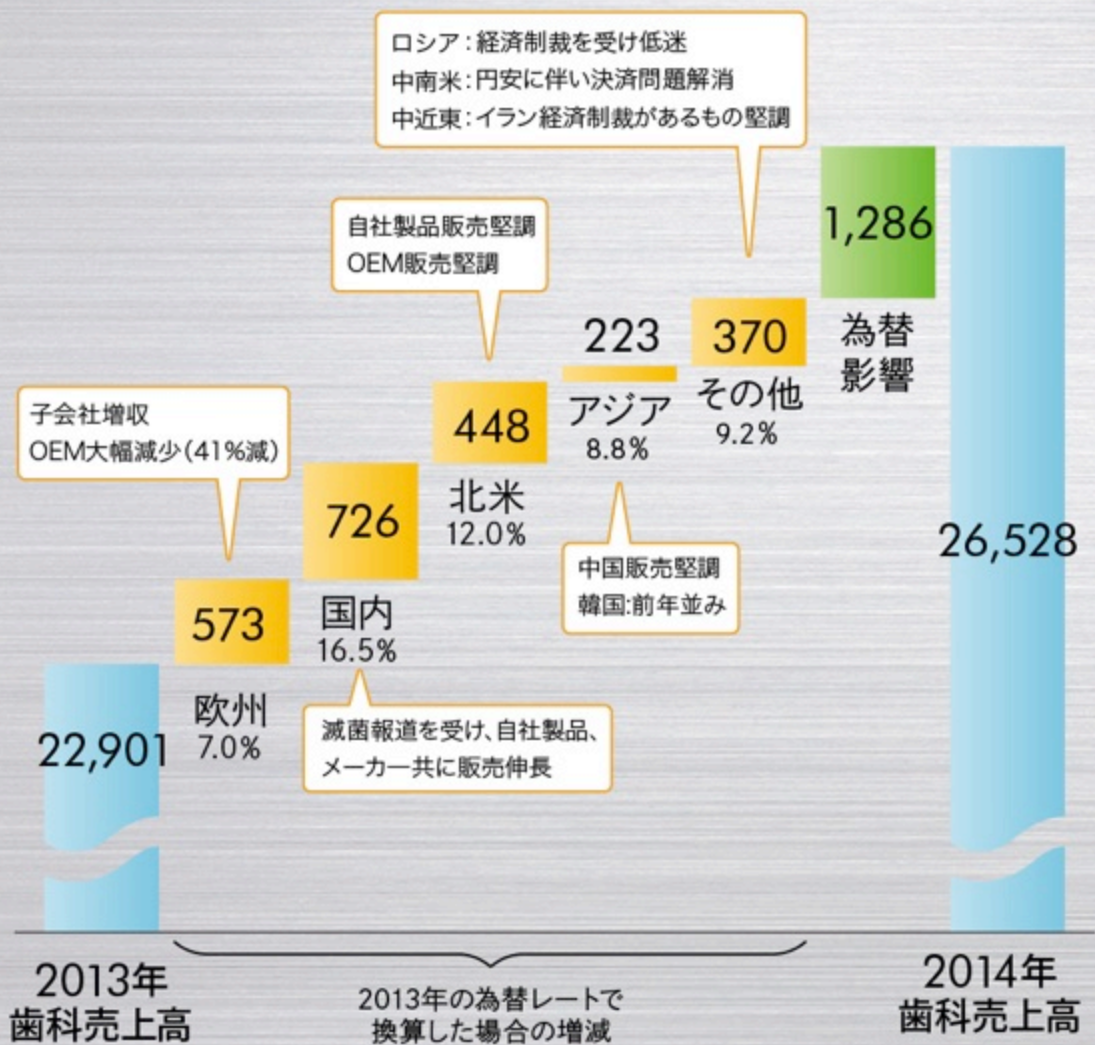


## 連結売上高推移: 歯科製品



# 地域別連結売上高の増減：歯科製品

単位：百万円



歯科製品売上高  
(為替影響分離)

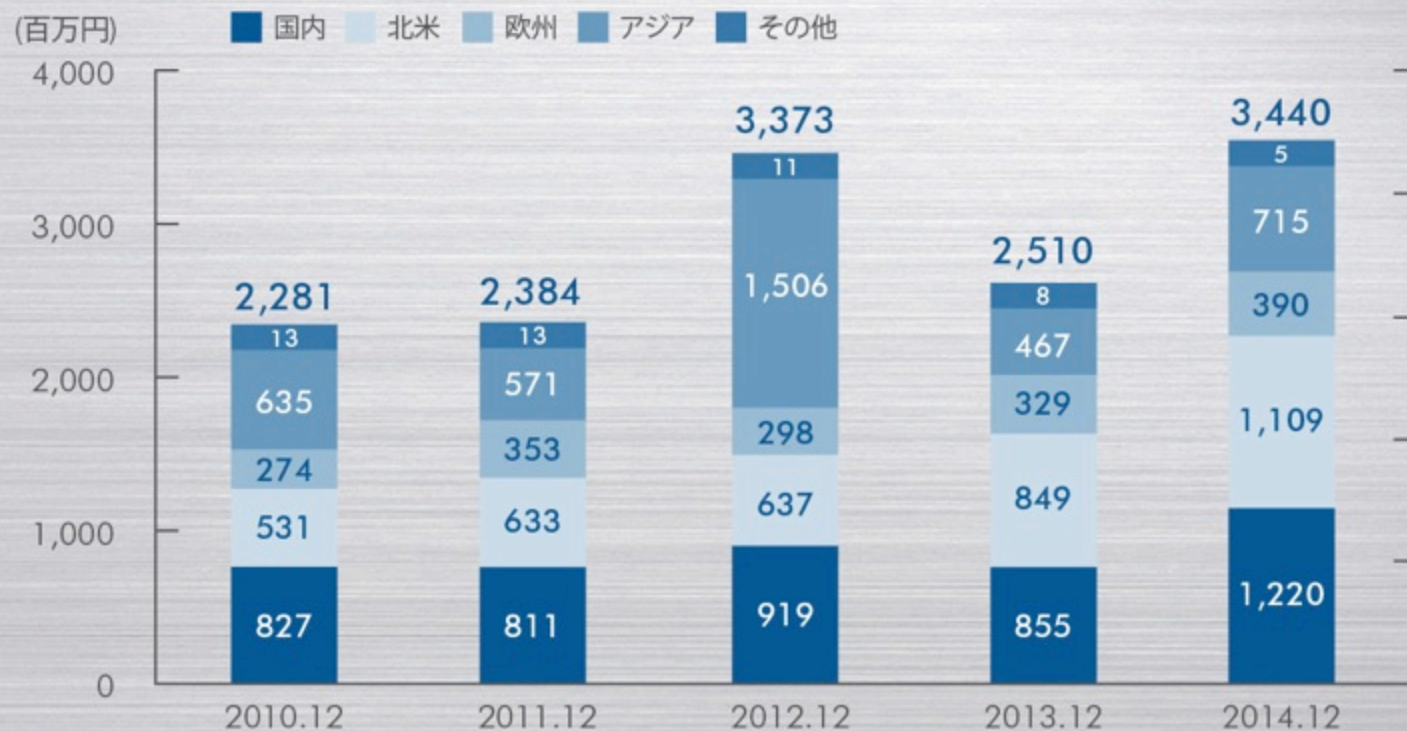
	2013	2014
欧州	8,201	8,775 +573
国内	4,398	5,125 +726
北米	3,744	4,192 +448
アジア	2,533	2,757 +223
その他	4,022	4,393 +370
為替影響	-	1,286
計	22,901	26,528 +3,627

期中平均レート

米ドル	97.11	106.38 ↓ 9.27
ユーロ	129.34	140.71 ↓ 11.37

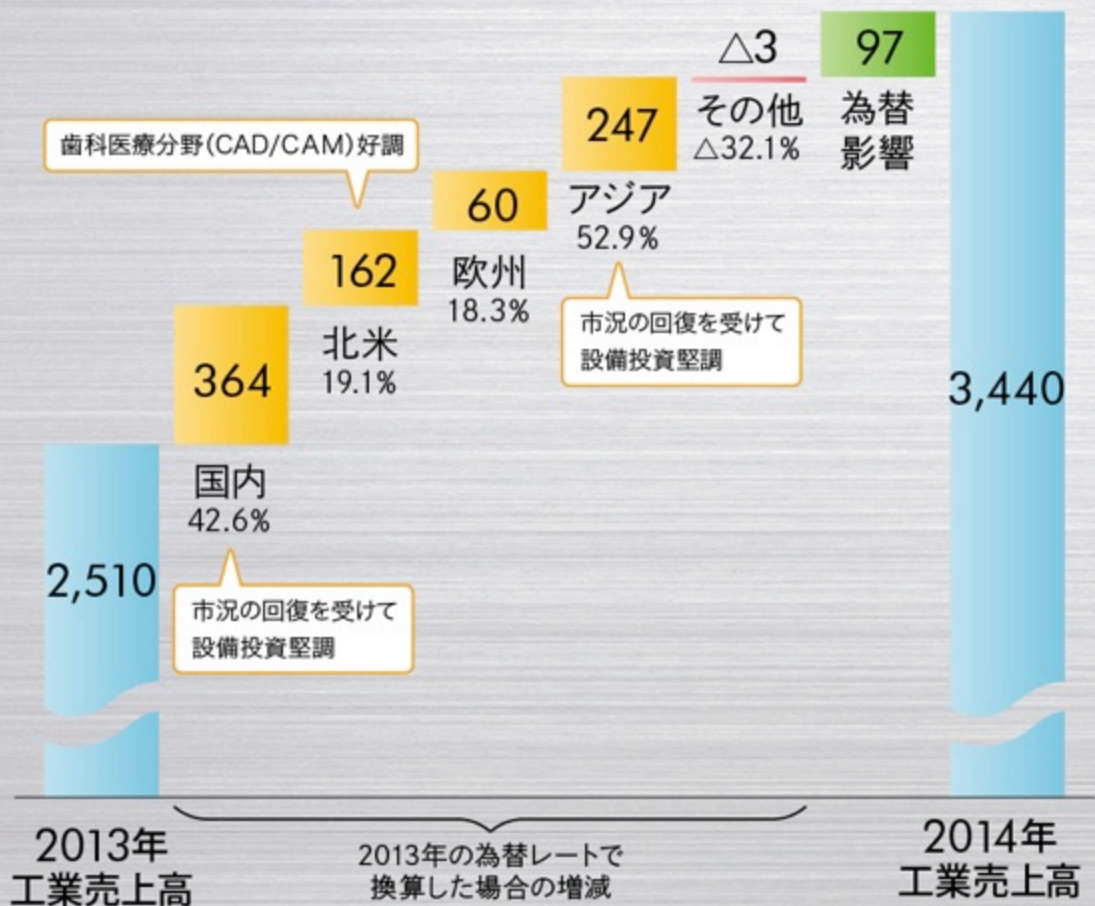


# 連結売上高推移:工業製品



# 地域別連結売上高の増減:工業製品

単位:百万円



## 工業製品売上高 (為替影響分離)

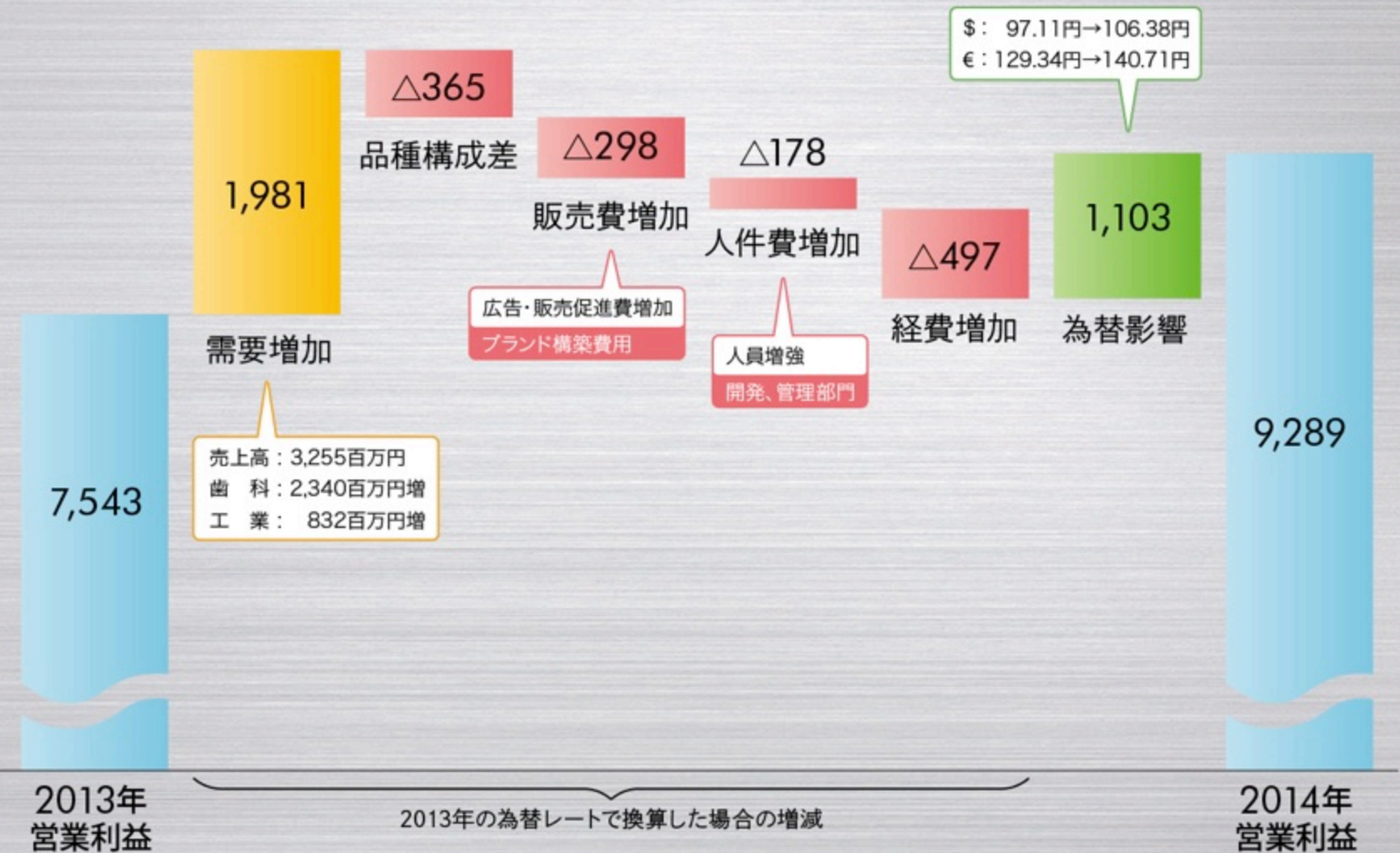
	2013	2014
国内	855	1,220 +364
北米	849	1,012 +162
欧州	329	390 +60
アジア	467	715 +247
その他	8	5 △3
為替影響	-	97
計	2,510	3,440 +929

## 期中平均レート

米ドル	97.11	106.38 ↓ 9.27
ユーロ	129.34	140.71 ↓ 11.37

# 営業利益の増減要因

単位：百万円



# 2015年12月期計画

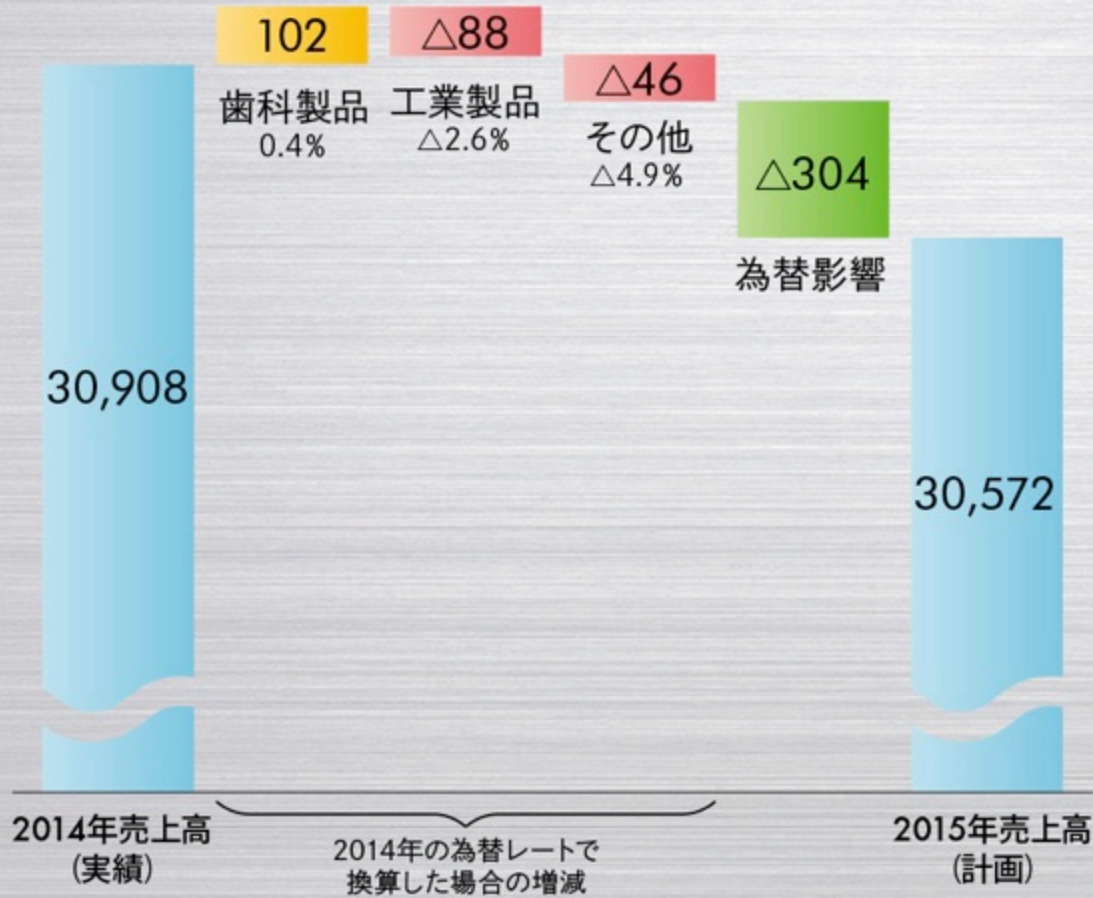
# 連結決算概要 P/L

単位 百万円

		次期計画 2015.12	今期実績 2014.12	前 期 比	増 減 要 因
売 上 高		30,572 100%	30,908 100%	99%	歯科製品：△268(前期比1%減) 工業製品：△27(同 1%減)
売 上 総 利 益		18,514 61%	18,806 61%	98% △0.3pt	為替の影響：売上目減り額 304
営 業 利 益		8,668 28%	9,289 30%	93% △1.7pt	販管費310増加 人員拡充、マーケティング強化
経 常 利 益		8,925 29%	10,757 35%	83% △5.6pt	
当 期 純 利 益		5,797 19%	6,965 23%	83% △3.6pt	
E P S ( 円 )		198.10	238.01		
想定為替 レ ー ト	米 ド ル	115.00円	106.38円	8.62円安	
	ユ ー ロ	130.00円	140.71円	10.71円高	
設 備 投 資 額		2,000	1,437	563	新本社R&D棟、他設備維持更新等
減 価 償 却 費		900	843	57	

# 連結売上高事業の種類別増減

単位：百万円



## 事業の種類別売上高 (為替影響分離)

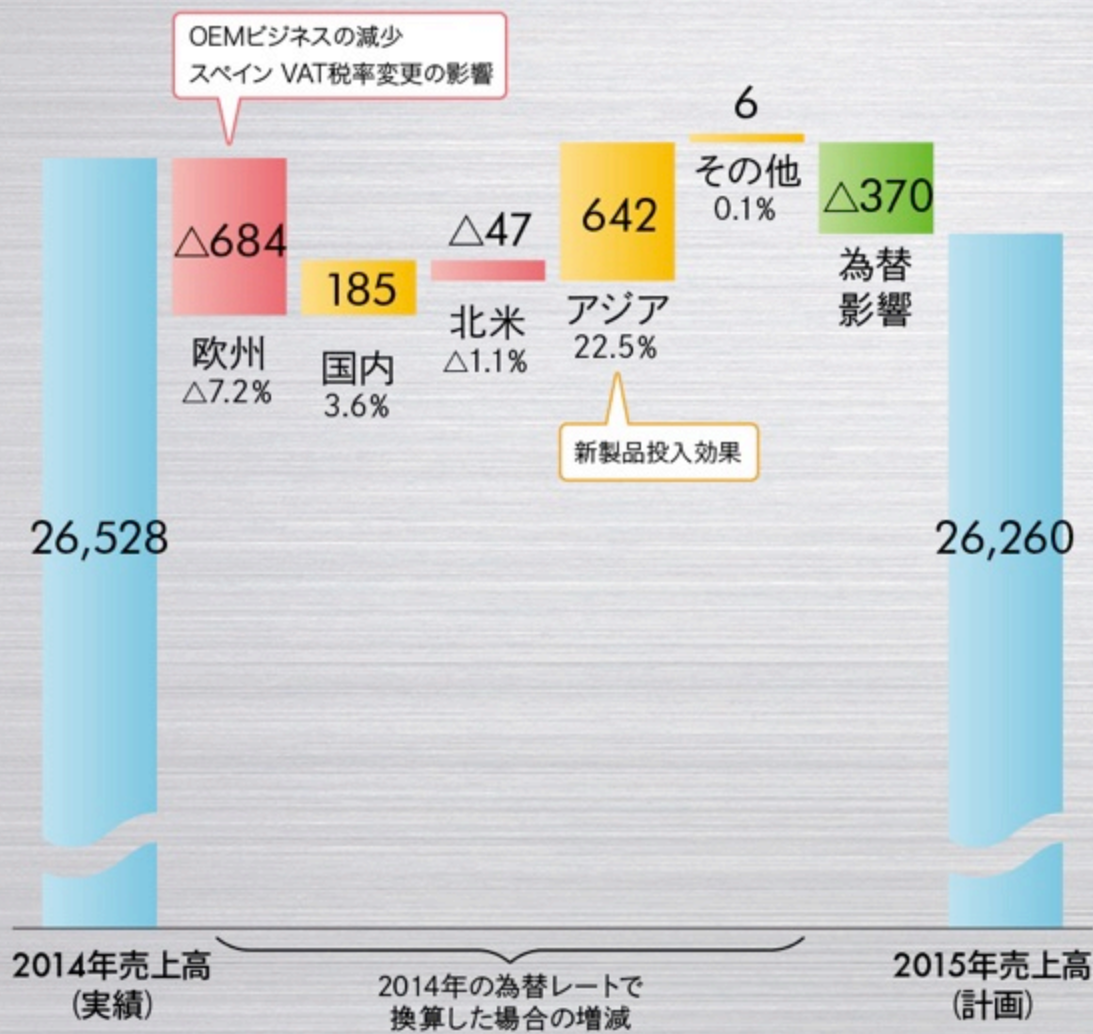
	2014年	2015年
歯科製品 関連事業	26,528	26,630 +102
工業製品 関連事業	3,440	3,352 △88
その他 事業	941	895 △46
為替影響	-	△304
計	30,908	30,572 △336

## 期中平均レート

米ドル	106.38	115.00 ↓ 8.62
ユーロ	140.71	130.00 ↑ 10.71

# 地域別連結売上高の増減：歯科製品

単位：百万円



歯科製品売上高  
(為替影響分離)

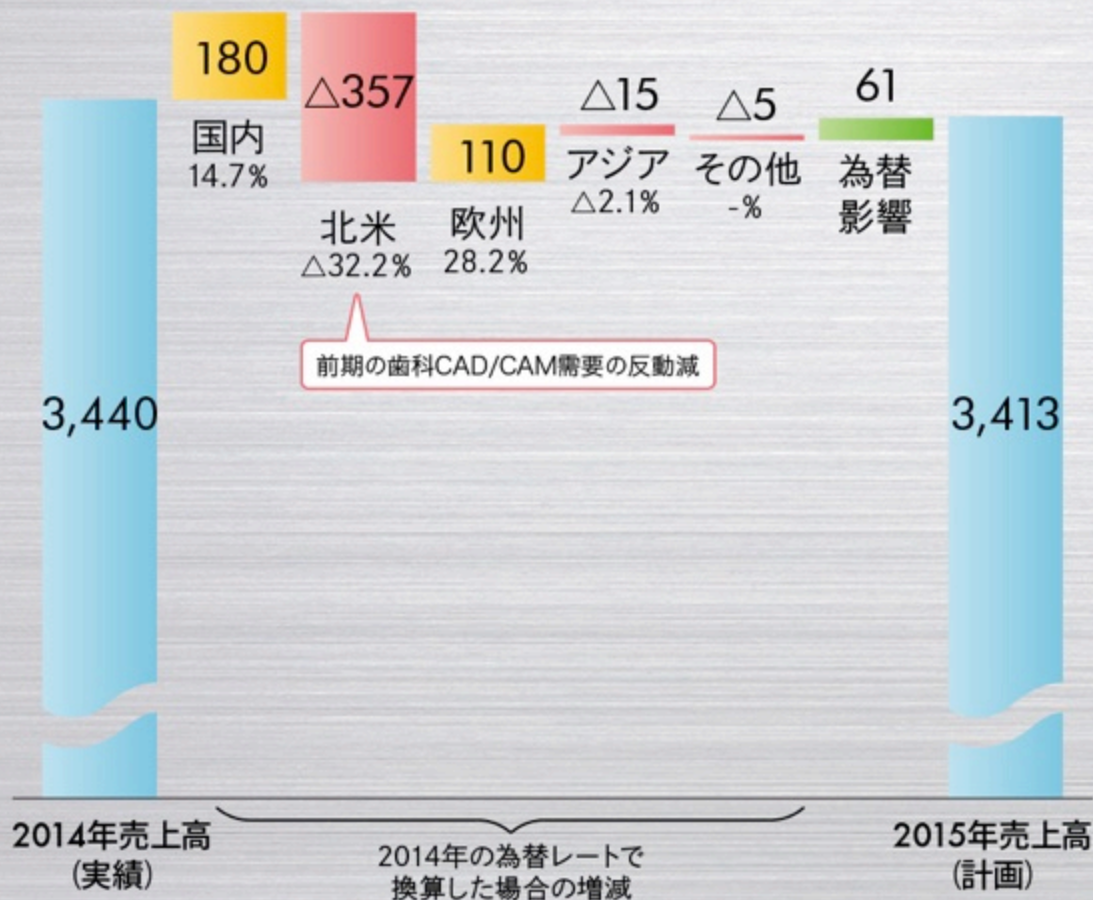
	2014年	2015年
欧州	9,531	8,847 △684
国内	5,125	5,310 +185
北米	4,493	4,446 △47
アジア	2,852	3,494 +642
その他	4,527	4,533 +6
為替影響	-	△370
計	26,528	26,260 △268

期中平均レート

米ドル	106.38	115.00 ↓ 8.62
ユーロ	140.71	130.00 ↑ 10.71

# 地域別連結売上高の増減：工業製品

単位：百万円



工業製品売上高  
(為替影響分離)

	2014年	2015年
国内	1,220	1,400 +180
北米	1,109	752 △357
欧州	390	500 +110
アジア	715	700 △15
その他	5	0 △5
為替影響	-	61
計	3,440	3,413 △27

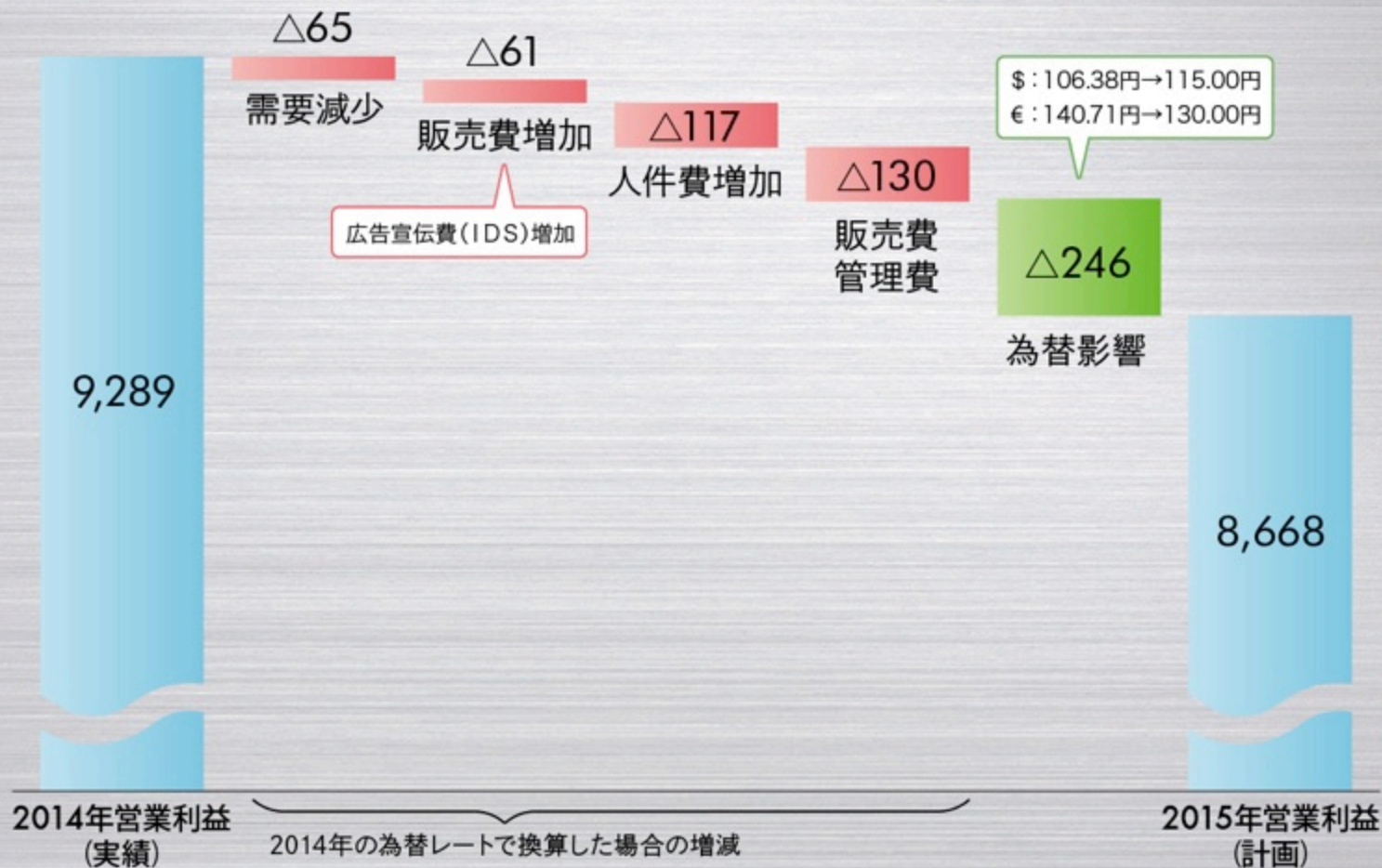
期中平均レート

米ドル	106.38	115.00 ↓ 8.62
ユーロ	140.71	130.00 ↑ 10.71



# 計画営業利益の増減要因

単位：百万円



# 市場の状況と今後の施策

# 事業環境と全社戦略

# 全社事業環境

2014概況・実績

2015上期 想定シナリオ

## 1 欧州市場

1 2014年適用レート:140.71円/EURO

1 デフレ懸念

2 2015年想定レート:130円/EURO

## 2 北米市場

1 2014年適用レート:106.38円/US\$

1 底堅く推移

2 2015年想定レート:115円/US\$

## 3 その他

1 中東・アフリカの不安定な情勢

1 中東・アフリカの不安定な情勢

2 消費税駆け込み需要の反動

2 米利上げ時の影響

3 原油下落の影響

3 原油下落の影響

# ドメイン別事業環境

2014概況・実績

2015上期 想定シナリオ

## 1 歯科分野

- 1 主力ハンドピースの売れ筋が高級から中級へシフトする傾向
- 2 途上国競合の市場侵食にやや停滞感

- 1 中級モデルへのシフトは継続
- 2 途上国競合の市場侵食にやや停滞感

## 2 工業分野

- 1 工場設備に対する投資意欲は回復傾向
- 2 需要増に対応するための短納期要請

- 1 スマホ関連は引き続き有望
- 2 納期対応力がカギを握る

## 3 メディカル分野

- 1 歯科HP競合からの新規参入あり

- 1 大手メーカーとの競合が顕著に

# 重点戦略 全社

医療機器メーカーとしての  
攻めと守りの経営を推進し、事業基盤を確立

Focus

集中

開発要員補強・仕組みの精緻化  
北米における事業拡大  
ITインフラの強化

Enhancement

強化

回転技術・超音波技術の精緻化・展開  
生産キャパシティ拡大・清流化  
No.1のアフターサービス提供

長年積み上げた強みを磨き上げ、  
究極のアフターサービスを実現



## 韓国、ブラジル現地法人始動



**NSK Dental Korea Co, Ltd.**  
(韓国・ソウル)

1月より自社販売網にて販売開始



**NSK America Latina Ltda**  
(ブラジル・ジョインヴィレ)

1月より自社販売網にて販売開始  
地場生産の競合がほとんどのシェア  
を握っている市場に本格参入

# 歯科戦略



# 重点戦略 歯科

ユーザーニーズを捉えた製品開発・上市の推進

Focus

集中

ハンドピース拡販 Z turbine/PA2  
インプラント関連機器拡販  
予防歯科、滅菌関連機器拡販

Enhancement

強化

先進国の深堀営業 北米自社ブランド  
新興国の販売網確立 ブラジル現法  
No.1のアフターサービス提供

最強の営業集団構築と  
究極のアフターサービスの連動



# 歯科：欧州市場

欧州は現地販売が伸長  
独・仏・英・西の欧州4現法で前期比増

## 2014年概況

- ▶ ハンドピース、インプラント関連製品における競合の価格攻勢
- ▶ スペインはVAT導入前の駆け込み需要で大幅売上増
- ▶ 昨年、急伸したOEM製品は前期比大幅減

## 2015年状況と施策

- ▶ ハンドピース、インプラント関連製品の拡販継続
- ▶ ビルトインビジネスへの取り組み強化
- ▶ IDS(世界最大規模の展示会、ケルン、3月)での新製品発表とブランディングにより弾みをつける



英国展示会(ロンドン)

## 歯科:北米市場

北米は自社ブランド強化によるブランド価値向上、シェア拡大を指向  
前年比増加

### 2014年概況

- ▶ NDA：大手主要ディーラーとの取引は大幅伸長  
一部ディーラーは前期比大幅減  
プレミアムモデルZタービンが伸長
- ▶ OEM：通期では前年割れ、学納案件は強い

### 2015年状況と施策

- ▶ Zタービンの大拡販
- ▶ インプラントエンジンSurgic Proの拡販
- ▶ ブランディング強化



米国展示会(NY)

## 歯科:アジア市場

中国は前年比プラス、韓国は横ばい  
東南アジアも売上前期比増加

### 2014年概況

- ▶ 中国:前年の代理店整備を受けた取り組みの中で前年比プラス
- ▶ 韓国:現法立ち上げ準備に伴い大幅減を予想するも、前年並み確保

### 2015年状況と施策

- ▶ 中国:サポート体制の強化継続と共に  
ハイエンド製品のプロモーションを継続
- ▶ 東南アジア:重点市場(タイ・インドネシア・ベトナム)  
のさらなる深堀とインドの販売強化
- ▶ 主力製品の後継モデルPAX2の拡販継続



台湾展示会(高雄)

## 歯科:国内市場

消費増税、ハンドピース使い回し報道による  
需要変動に的確に対応し、売上伸長

### 2014年概況

- ▶ 代理店:特需により大幅売上増
- ▶ OEM:インプラントエンジン、  
超音波骨切削機が好調



ワールドデンタルショー(横浜)

### 2015年状況と施策

- ▶ 代理店:昨年の特需反動の影響あり、売上減を予想  
ディーラーへの製品勉強会、プライベートショーへの積極参加により  
ブランド力向上
- ▶ OEM:引き続き、インプラントエンジン、超音波骨切削機拡販に注力

# 歯科:その他市場

(南米、中東、ロシア、オセアニア)

## 2014年概況

- ▶ 南米:主要国の販売が伸長、前年比増
- ▶ 中東:不安定な情勢の中で主要国で売上増を確保
- ▶ ロシア:後半、ルーブル安により減速
- ▶ オセアニア:パブリックセクター好調により売上増を確保

## 2015年状況と施策

- ▶ 南米:ブラジル現法の本格稼働とメキシコ販売の深堀
- ▶ 中東:域内の政治的不安定により売上減のリスク大
- ▶ ロシア:ルーブル大幅下落により売上大幅減を予想  
セミナー、KOLとの連携、アフターサービス巡回
- ▶ オセアニア:プライベート市場の強化



ブラジル展示会(サンパウロ)



ロシア展示会(モスクワ)

# 工業戦略

## 重点戦略 工業

主力製品・重点地域におけるダントツ提案営業

Focus

集中

アジア、特に中国向け需要開拓  
スマートフォン需要 継続的取込み  
ブランディング強化

Enhancement

強化

主力製品の拡販  
ハードディスクの継続フォロー  
No.1のアフターサービス提供

販路の最適化と究極の顧客対応の連動



新規需要創出  
&  
オンリーワン  
スピンドル  
メーカー



# 工業

工場の設備投資が積極化、  
その需要を着実に取り込み前期比大幅伸長

## 2014年概況

- ▶ JIMTOFが大盛況、日経BP広告大賞受賞と併せてブランド認知度大幅UP
- ▶ 自動車関連が大きく伸長
- ▶ 北米は歯科CADCAMの売上増

## 2015年状況と施策

- ▶ スマートフォン需要対応
- ▶ ブランディング強化に合わせて欧州代理店再編
- ▶ 中国マーケットの深耕
- ▶ 自動車関連引き続き強化
- ▶ 北米はCADCAM関連大幅減



JIMTOF (東京)

# メディカル戦略

## 重点戦略 メディカル

主要地域向け販路の確立と  
製品ラインナップの拡充

Focus

集中

北米・欧州KOL基幹病院への導入  
キャダバーコースへの積極参加  
ディスポ品揃え拡充

Enhancement

強化

KOLとの関係強化  
人員体制強化（国内・海外）  
技術サポート・トレーニング提供



# メディカル

## 世界最大規模の市場である北米販売スタート

### 2014年概況

- ▶ 北米市場へのPrimado2導入
- ▶ 国内はディスポ好調

### 2015年状況と施策

- ▶ 国内外の営業人員を拡充（営業力強化）
- ▶ 従来からのハンズオン継続  
KOLとの関係構築の深耕
- ▶ 国内外ともに有名病院を攻略
- ▶ 中国市場でのPrimado2展開



日本脳神経外科学会(東京)

ご清聴ありがとうございました

**NAKANISHI INC.**

## 参考資料

### 2014年12月期 事業別地域別連結売上高(前期比較)

品目	地域	国内	海外計	アメリカ	ヨーロッパ	アジア	その他	合計
	歯科製品 関連事業	前期実績	4,398	18,502	3,744	8,201	2,533	4,022
今期実績		5,124	21,403	4,493	9,530	2,852	4,527	26,528
増減		726	2,900	749	1,328	318	504	3,627
前期比		116.5	115.7	120.0	116.2	112.6	112.5	115.8
工業製品 関連事業	前期実績	855	1,655	849	329	467	8	2,510
	今期実績	1,220	2,219	1,108	389	715	5	3,439
	増減	364	564	258	60	247	-2	928
	前期比	142.6	134.1	130.5	118.3	152.9	67.9	137.0
その他事業	前期実績	469	354	159	128	61	5	824
	今期実績	510	430	205	145	72	6	941
	増減	41	75	46	16	11	0	116
	前期比	108.8	121.2	129.1	113.1	118.7	111.5	114.2
合計	前期実績	5,723	20,512	4,752	8,660	3,063	4,036	26,236
	今期実績	6,855	24,052	5,807	10,066	3,640	4,538	30,908
	増減	1,132	3,540	1,054	1,405	577	502	4,672
	前期比	119.8	117.3	122.2	116.2	118.8	112.5	117.8

## 参考資料

### 2015年12月期 事業別地域別連結売上高(次期計画、今期比較)

品目	地域	国内	海外計	アメリカ	ヨーロッパ	アジア	その他	合計
	歯科製品 関連事業	今期実績	5,124	21,403	4,493	9,530	2,852	4,527
次期計画		5,310	20,950	4,716	8,181	3,468	4,583	26,260
増減		185	-453	223	-1,349	616	56	-268
前期比		103.6	97.9	105.0	85.8	121.6	101.2	99.0
工業製品 関連事業	今期実績	1,220	2,219	1,108	389	715	5	3,439
	次期計画	1,400	2,012	812	500	700	-	3,412
	増減	179	-206	-296	110	-15	-5	-27
	前期比	114.7	90.7	73.3	128.2	97.9	-	99.2
その他事業	今期実績	510	430	205	145	72	6	941
	次期計画	500	400	210	120	70	-	900
	増減	-10	-30	4	-25	-2	-6	-41
	前期比	97.9	93.0	102.2	82.3	96.0	-	95.6
合計	今期実績	6,855	24,052	5,807	10,066	3,640	4,538	30,908
	次期計画	7,210	23,362	5,739	8,801	4,238	4,583	30,572
	増減	354	-690	-68	-1,265	598	44	-336
	前期比	105.2	97.1	98.8	87.4	116.4	101.0	98.9